

平成 29 年 10 月 24 日
記者発表資料

平成 29 年度全国学力・学習状況調査 神奈川県公立小・中学校の調査結果（詳細）について

平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果の分析・活用資料「かながわの学びの充実・改善のために」を作成しました。その中では、本県の強みを生かし課題を改善するために必要と考えられる取組等を、新たに「学びの充実・改善ポイント」として示しました。

かながわの強みと課題

- 強み 1 授業での活発な言語活動（話し合い活動等）により、児童・生徒の「伝えたいことを適切に話す力」が養われています。
- 強み 2 児童・生徒の国語、算数・数学の授業に対する意欲的な姿勢が見られます。
- 強み 3 外部講師を積極的に活用した校内研修が行われています。また、小中連携しての授業研究が活発になっています。
- 課題 1 学校は、一人ひとりの児童・生徒が学んだことをしっかりと身に付けるために、自ら学ぶ習慣づくりを進める必要があります。
- 課題 2 学校は、全ての児童・生徒が自己肯定感を高め、夢や目標に向かう意欲をさらに高めていく必要があります。

学びの充実・改善ポイント

強みを生かし課題を改善するために、必要と考えられる取組み等を示す。

強みを
生かす

課題の
改善

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の視点から、学校全体での授業づくりをより充実させましょう。
- 2 児童・生徒一人ひとりの学習上の困難さを的確に捉え、個に応じた指導法を工夫しましょう。
- 3 児童・生徒の視点に立った授業づくり、学校づくりを、家庭・地域とともに進めましょう。

別添資料 「かながわの学びの充実・改善のために」

平成 29 年度全国学力・学習状況調査 神奈川県公立小・中学校調査結果の分析・活用資料

問合せ先

神奈川県教育局支援部子ども教育支援課
課長 宮村 電話 045-210-8212
教育指導グループ 下反 電話 045-210-8217